



# 檜小だより

檜原学園檜原小学校



2月号

令和6年度

2月1日(土)

ホームページアドレス <http://rlco.jp/hinoharasyougakkou/>

## 檜原学園の特色ある教育活動

校長 下川 耕史

平素より本校の教育活動にご理解をいただき、ありがとうございます。檜原小学校では、保護者の皆様にな2回の学校評価アンケートをお願いしております。おかげさまで、先日1月16日(木)には、第2回の結果も配付することができました。近年、「学校は、保護者に対して適切に情報を提供していると思いますか。」の項目でマイナスの評価がありましたので、学校だよりや学校HPなどで積極的に学校の情報を提供することを心がけてきました。幸い、今回この項目については評価していただける結果でした。しかし、「学校が力を入れて行っている取組について知っていますか。(特色ある教育活動)」「本校が檜原中学校と一緒にやる取組について知っていますか。(小中一貫教育)」については、あまり伝えられていないようです。檜原学園が合同で行っている「運動会」や「郷土芸能鑑賞教室」、「マラソン大会」などの行事は、保護者の皆様に直接見ていただいているのでご存じだと思います。しかし、普段の教育活動の中で行われていることは小中のつながりなどが見えづらいため、やはりご説明しないといけないと反省いたしました。そこで、檜原小学校が檜原中学校と共に、「檜原学園として取り組んでいる特色ある教育活動」について、改めて紹介させていただきます。

まず、小学校と中学校は、「未来の檜原プロジェクト」と銘打ち、総合的な学習の時間や、小学校低学年で創出した「ひのはら科」を中心に「檜原村について知り、深く理解し、檜原の今と未来に貢献できる」ことをゴールに学習を行っております。

小学校段階では「知る、理解する」に比重が高いため、よく説明会の場で「檜原小学校は体験を重視した活動をしております」と説明させていただいていた「体験のシャワー」の部分です。地域の事をよくご存じだったり、素晴らしい技術をお持ちだったりする貴重な人材に、講師としてご協力いただくことも多いです。中学校を卒業するころには、自ら課題を見つけ、協働して檜原について考え、解決への道筋をつけていくことができるよう、上の表のように系統立てて学習を行っています。このような協働的探究活動を行っていくための手段として、「檜原メソッド」「檜原スタンダード」という学園独自の方法を取り入れて学習を進めてもいます。

◎小学校段階 (1~3年)		◎小学校段階 (4~6年)		◎中学校段階	
学年	取り組む分野	学年	取り組む分野	学年	取り組む分野
1 学年	檜原のよさ グリーンカーテン等	4 学年	檜原の自然環境福祉 コンポスト車いす体験等	7 学年	檜原の未来問題と課題
2 学年	檜原のよさ 地域探検等	5 学年	檜原の産業生物 檜原米作りハードカーピング等	8 学年	檜原の未来問題と課題
3 学年	檜原の特産物自然 ムラサキ大豆栽培地域巡り等	6 学年	檜原の歴史自然文化 森林体験檜原について等	9 学年	檜原の未来問題と課題

また、学園では小学校と中学校の教員同士が交流を深め、学習指導に役立てています。小学生が中学校に進学する時に、その違いに不適應を起こしてしまう「中1ギャップ」というものがあります。進学の際の垣根を取り除くべく、小学校6年生は3学期を中心に、中学校の先生に小学校で授業をしていただいたり、6年生が中学校へ行って授業を受けたりということが盛んに行われます。それ以外にも、常時中学校の先生方の専門性を生かして、学年関係なく小学校で授業をしていただくことがありますし、お互いの指導について交換授業や情報共有をしています。特別支援の分野でも小学校と中学校の連携を進めています。

紙面の関係上、今回のご紹介は上記の2点となりましたが、学園では他にも連携した取組を行っておりますし、小学校独自の特色ある教育活動も行っています。機会をとらえて、これからも発信に努めてまいりますので、今後ともご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

## 2月の生活目標

### 寒さに負けず元気に過ごそう

学校では2/14まで縄跳び月間を実施しており、子供たちの体力向上・寒さに負けない体づくりに取り組んでいます。

また、朝は寒さが厳しく、ポケットに手を入れて登校してくる姿を見かけます。

道路が凍結していると、転倒した際に大けがにつながる場合もあります。手袋などの防寒のほか、体温が保てるよう「早寝・早起き・朝ごはん」をご家庭でも意識していただければと思います。



生活指導部

## 飼育委員会【チャボの飼育】

1月に、村の方のご厚意で昨年9月に生まれたチャボを2羽譲っていただきました。チャボを飼いたいと探していたところだったので助かりました。ありがとうございます。

子供たちは新たにやってきた命を大切に育てています。朝は、校庭で草を摘んでくれます。最近は、上手に小屋に入れられるようになり、掃除もスムーズになってきました。今後は3年生への引継ぎの準備に取り組んでいきます。



4年担任

## 社会科見学(6年)

1月24日(金)に社会科見学で、国会議事堂と科学技術館に行ってきました。

国会議事堂では、館内の見学のみでしたが、普段なかなか入れない場所(本会議場)を実際に見ることができ、国会の裏側を知ることができました。科学技術館では、グループごとに館内を見学し、いろいろな体験を通して、科学の不思議や面白さに気付く姿が見られました。

6年担任

## 科学展

1月25日(土)に、八王子市の東京たま未来メッセで、東京都教育委員会が主催する「令和6年度東京都小学生科学展」が行われました。今年度は学級全体で研究を進め、代表者3名が発表をしました。

研究のテーマを「檜原村の秋川周辺の岩石分布(特に火成岩に注目して)」とし、当日は岩石の実物を見本として見せながら、スライドを活用して発表しました。研究を通して、身近な自然に興味をもったり、新たな疑問を見付け調べたりしながら、学級全体で協力して研究を深めることができました。

科学展担当

## つるかご作り

ふるさと檜原学習で、つるかご作りをしました。講師の〇〇先生と△△先生に教えていただきながら、一人一つずつかごを編みました。最初の工程が難しかったですが、コツをつかむと段々と慣れていき、職人さながらの集中力でかごを編み上げることができました。また、友達同士で教え合ったり、助け合ったりする姿も素晴らしいです。「くだものを入れるかごを作りたい!」「ゴミ箱を作るの」など、一人一人が自分のイメージした形に向かって、試行錯誤しながら作っていました。

こうして伝えられてきた技術を、いつかの子供たちが伝える側となり受け継いでいってほしいと思います。

3年担任

## 紙すき体験

4年生は1月21日、あきる野ふるさと工房に行ってきました。あきる野ふるさと工房は、東京都無形文化財である「軍道紙(ぐんどうがみ)の保存・伝承をしており、今回、子供たちは、軍道紙の紙すき体験を行いました。

軍道紙の歴史を知り、紙づくりの工程を体験することで和紙の丈夫さや作る時の水の冷たさ、そして紙づくりの技術のすごさに気付いていました。どの過程でも真剣に体験することができました。

4年担任